

中学受験

(演習用)

実戦的解法による

分野別算数 1000

ファイル No. 324

23-E 進行グラフと

その応用

中受ゼミ G

1

最初が平らな道，中間が山道，最後が平らな道である全長10kmの徒歩コースがあります。このとき次の問いに答えなさい。

- (1) このコースを，平らな道は毎時6km，山道は毎時4kmで進むとあわせて1時間52分かかります。コース中間の山道は何kmですか。
- (2) 最初(1)の速さで進み，ある地点からその後ずっと速さを(1)の半分にして進むと，2時間10分かかります。ただし，速さを変える地点は平らな道の上とします。速さを変える地点は，コースの出発地点から何kmのところですか。

2

A, B, C の 3 人が X 地点と Y 地点の間を往復する競走をしました。3 人同時に X 地点を出発し、A は Y 地点まで行って 1.5km 折り返してきたところで Y 地点に向かう B と出会い、そこからさらに 1.5km 進んだところで Y 地点に向かう C と出会いました。A が X 地点に戻ってきたとき、B は X 地点まであと 5km のところにいました。3 人の速さはそれぞれ一定であったとして、次の問いに答えなさい。

- (1) A と B の速さの比を最も簡単な整数の比で表すと  :  です。
- (2) X 地点と Y 地点の間の距離は  km です。
- (3) B と C の速さの比を最も簡単な整数の比で表すと  :  です。